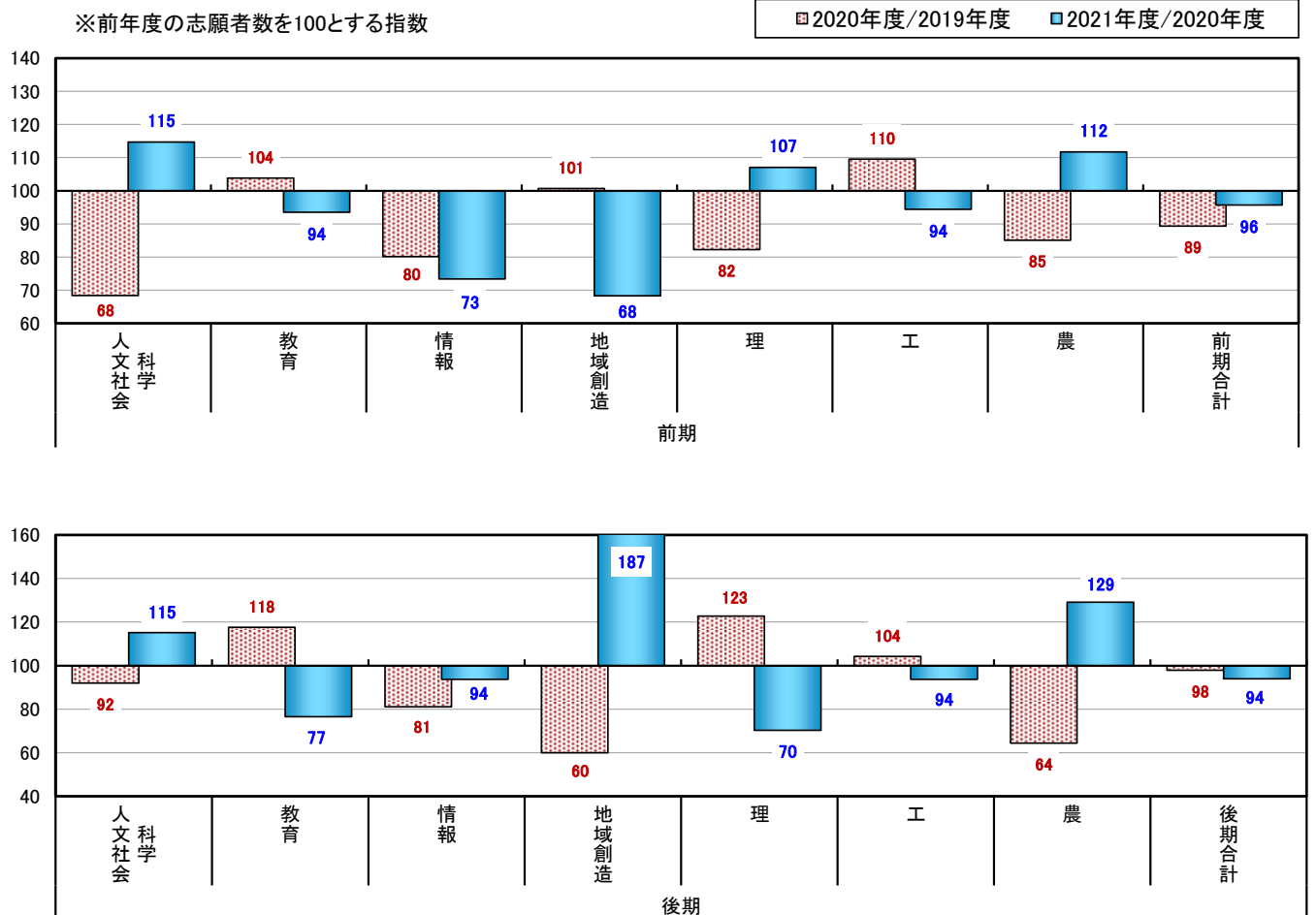


# 2021年度入試状況分析【国公立大】

**静岡大：前期、後期ともにやや減少**

**前期：-121人 後期：-229人**



**入試変更点**

選抜方法：理(創造理学(グローバル人材育成)コース)＜前＞…新規実施  
 募集人員：人文社会(法)…＜前＞53人→57人  
 教育(学校/美術)…＜前＞6人→7人、＜後＞5人→4人  
 理(創造理学)…＜前＞0人→7人、＜後＞10人→7人  
 工(数理システム工)…＜前＞21人→25人  
 共通テスト：人文社会(社会、言語文化)＜後＞…国+外+(歴公 or 数 or 理 or 理基2)  
 →国+歴公2+数2+外+(理 or 理基2)  
 (法)＜後＞…外+{国 or 歴公 or 数 or (理 or 理基2)}→2  
 →国+歴公2+数2+外+(理 or 理基2)  
 (経済)＜後＞…国+歴公+数2+外+(理 or 理基2)  
 →国+歴公2+数2+外+(理 or 理基2)  
 教育(学校/美術)＜後＞…国+外+(歴公 or 数 or 理 or 理基2)  
 →国+数2+外+(歴公 or 理 or 理基2)→3  
 理(創造理学)＜後＞…数2+理2+外→国+歴公+数2+理2+外  
 個別試験：人文社会(社会、言語文化)＜前＞…国+外→国+外+論  
 (法)＜前＞…国+外 ※国：現+古+漢→国+外 ※国：現+論(小論文形式での出題を含む)  
 教育(学校/音楽、美術、保健体育を除く)＜前＞…(国 or 数 or 外)→2 →論+(国 or 数 or 外)→2  
 (学校/音楽、美術、保健体育)＜前＞…実→論+実  
 (学校/数学、美術を除く)＜後＞…面→面(小論文を含む)  
 (学校/美術)＜後＞…実→面(小論文を含む)  
 理(化学)＜後＞…理→理+論  
 農(応用生命科学)＜後＞…理→理+面

**COMMENT** ※ ( )内の数値は志願者数の前年度対比指数

大学全体では、前期は121人(96)のやや減少で、学部・学環別では、人文社会科学(115)は大幅増加。後期は229人(94)のやや減少で、学部・学環別では、地域創造学環、農、人文社会科学は前年度の反動で大幅増加。

**<前期日程>**

○人文社会科学(115)は、前年度大幅減少の反動で大幅増加。学科別では、募集人員が4人増加の(法)(59)は個別試験の国語に小論文形式の出題を含むという変更の影響で大幅減少、志願倍率も3.4倍→1.9倍と2倍を下回った。(経済)(184)は2年連続減少の反動で激増、(社会)(140)も前年度大幅減少の反動で大幅増加。  
 ○教育(94)は、やや減少で3年ぶりに減少。専攻・専修別では増加した9つの専攻・専修は全て20%以上の大幅増加で、特に

## 2021 年度入試状況分析【国公立大】

(学校教育／教科教育-家庭)(270)、(学校教育／教科教育-技術)(209)は2倍以上の激増。一方で、減少した7つの専攻・専修も20%以上の大幅減少で、特に(学校教育／発達教育-実践教育)(27)は70%以上の激減、(学校教育／教科教育-理科)(39)、(学校教育／教科教育-保健体育)(40)も激減。

- 情報(73)**は、2年連続大幅減少。3学科全てが減少で、(情報社会)(51)はほぼ半減、(行動情報)(69)は大幅減少。文系型の(行動情報)〈選抜区分B〉(59)は3年連続増加の反動で激減。
- 地域創造学環(68)**は、大幅減少。コース別では、3コースとも大幅減少で、特に(アート系)(50)は2年連続大幅増加の反動で半減。
- 理(107)**は、2年連続減少の反動でやや増加。新規実施の(創造理学コース)を除くと(99)の前年度並。学科別では、(地球科学)(141)、(数学)(130)は大幅増加。一方で、(物理)(64)、(生物科学)(68)は大幅減少と対照的。
- 工(94)**は、2年連続増加の反動でやや減少。学科別では、(電気電子工)(146)は大幅増加、(数理システム工)(105)はやや増加。一方で、(化学バイオ工)(58)は激減、(電子物質科学)(77)は大幅減少、(機械工)(95)はやや減少。
- 農(112)**は、前年度大幅減少の反動で増加。学科別では、(応用生命科学)(162)が大幅増加だが、(生物資源科学)(85)は大幅減少と対照的で、いずれも前年度とは逆の増減。

### 〈後期日程〉

- 人文社会科学(115)**は、大幅増加。学科別では(経済)(188)は激増で3年連続増加。一方で、(法)(73)は2年連続大幅増加の反動で大幅減少。
- 教育(77)**は、前年度大幅増加の反動で大幅減少。専攻・専修別では減少した6つの専攻・専修は全て20%以上の大幅減少で、特に(学校教育／教科教育-家庭)(41)は前年度倍増以上の激増の反動で大幅減少、(学校教育／教科教育-数学)(54)は前年度3倍以上の激増の反動で大幅減少。一方で、(学校教育／教科教育-国語)(150)、(学校教育／養護教育)(126)はいずれも大幅増加で、前年度とは逆の増減。
- 情報(94)**は、やや減少で2年連続減少。学科別では、(行動情報)(116)が大幅増加。一方で、(情報科学)(78)は大幅減少で2年連続減少。
- 地域創造学環(187)**は、激増で、前年度の反動による増減が継続。
- 理(70)**は、2年連続大幅増加の反動で大幅減少。学科・コース別では、(数学)(172)は前年度大幅減少の反動で激増、(物理)(125)は大幅増加で3年連続増加。一方で、募集人員が3人減少の(創造理学コース)(21)は前年度激増の反動に加えて、共通テストが3教科型から国語と地歴・公民が加わった5教科型になったこともあり激減。
- 工(94)**は、3年連続増加の反動は小さくやや減少。学科別では、(電子物質科学)(110)は増加で2年連続増加、(数理システム工)(110)は前年度大幅減少の反動で増加。一方で、(電気電子工)(79)は前年度大幅増加の反動で大幅減少、(機械工)(84)は大幅減少で3年連続減少。
- 農(129)**は、前年度大幅減少の反動で大幅増加。学科別では2学科がいずれも大幅増加。